



令和7年度 学校だより

とりやっ子

No.13 両面印刷

中能登町立鳥屋小学校
令和8年2月12日
文責 校長 干場 和代



【学校教育目標】ふるさとを愛し、仲間と共に、未来を切り拓く児童の育成
～自ら考え、仲間と共に関わり合い高め合う、とりやっ子～

◆◆授業参観でお世話になった方々を招待◆◆

1月29日に3学期の授業参観があり、生活科や総合的な学習で、調べたりできるようになったことを紹介しました。保護者の方だけでなく、コミュニティ・スクールとしてお世話になった授業サポーターの方々も招待し、発表を聞いていただきました。

1年生は「できるようになったこと」、2年生は「町のすてきをつたえたい」、3年生は「中能登のすてきを発信しよう」、4年生は「交流の輪を広げよう」、5年生は「米文化を未来につなぐ～中能登町お米大好きプロジェクト～」、6年生は「防災のための安全な町づくり」です。

これまで自分たちで調べたりしたことと地域の方々に教えていただいたことを整理してまとめ、1年間の生活科、総合的な学習の集大成としての今回の発表となりました。1年生は、この1年間でできるようになった漢字や計算、鍵盤ハーモニカや縄跳びなどをグループごとに紹介しました。各学年の発表の後、子供たちに感想を伝えてくださった保護者の方がたくさんおられました。子供たちは大変うれしく励みになったこと思います。お忙しい中、ご参観いただきました保護者の皆様、地域の皆様ありがとうございました。



3学期の 授業サポート



いつもありがとうございます！



琴の体験（4年）



ミシンの補助（5年）

◆◆◆学校保健委員会で朝ごはんの大切さについて研修◆◆◆

授業参観と同日、学校保健委員会を開き、給食センターの目ヶ谷栄養教諭に「朝ごはんの大切さ」について保護者の方に向けて話ををしていただきました。保護者の方からはたくさんの感想をいただきました。抜粋して紹介します。

- ・朝食を食べて学校に行くことが、いかに大切なことがわかりました。
- ・朝ごはんについて改めて大切だと感じたので、好きなものを取り入れるなど工夫していきたいです。
- ・朝ごはんに丼ものを出すという発想がなかったので、さっそくそぼろ丼を作って出してみました。
- ・完璧でなく続けられる簡単な朝食でよいと聞いて、少し気持ちが楽になりました。

子供たちが脳をしっかりと動かさせて学習するためにも朝食は大切です。
朝はお忙しい時間帯だと思いますので、研修にあったように継続可能な無理のない朝食でよいので、毎日何か食べて登校させるようよろしくお願ひいたします。



◆◆◆縦割り班でジャ～ンプ！記録に挑戦！◆◆◆



寒い冬の体力づくりの一環として体育でハの字跳びに取り組んでいます。縦割り班活動としても2月6日になわとび集会を行い、縦割り班で協力しながら記録に挑戦しました。本来なら、1月下旬から強化週間を設けて練習をしてからの本番だったのですが、あいにく練習期間にインフルエンザが流行し、6日に練習と記録会を合わせた集会となりました。子供たちは声を掛け合ったり、応援し合ったりして楽しく跳ぶ集会となりました。「仲間と共に関わり合い高め合う姿」が見られたなわとび集会でした。

◆◆◆新1年生を迎える会で1年生大活躍！◆◆◆



2月4日に「新1年生を迎える会」がありました。1年生は保育園・子ども園の年長さんを前に、1年生でやった勉強を紹介しました。また、生活科で育てたアサガオの種を一人一人にプレゼントしました。

余った時間には教室からコマとけん玉を持ってきて、年長さんに教えたりさせてあげたりする姿が見られ、1年間の成長を感じました。



遅くなりましたが、
2学期の書写コンクールの結果です。すばらしいです！

【石川県硬筆書写作品コンクール】
特選賞 6年 林 成美

